

支える人を支える 京都の福祉

2022
01月号
no.599

『京都の福祉』は福祉関係者に福祉の課題や情報を提供する「京都府社会福祉協議会」(府社協)が発行する広報誌です



●今月の「ふくしびと」は支援員・山本脩平さん ▼7ページ

●京都府社会福祉協議会会長 年頭挨拶 ▼2ページ

京都府知事 年頭挨拶 ▼2ページ

もえくさ



T.T

🌱 新年あけましておめでどうございませう。

🌱 一年の計は元旦にあり。何事もはじめに計画を立てることが大切だということだ。

🌱 私の知人は、正月に「人生で叶えたい100個のリストづくり」というイベントをSNSをとおして行っています。リストアップした全てが叶うわけではないかもしれませんが、本当にやりたいと思うことを考える機会にするとともに、何より、想いを発信することで仲間や協力者とながるきっかけにしようというものです。

🌱 京都府社協が描く共生社会の姿の一つに「地域や誰かとながりをもち、困ったときに助けると言うことができる社会」があります。一人では前に進めなくなってきたときに SOS が発信でき、チカラを貸してくれるつながりのある社会をつくっていきたくないとあらためて思います。

🌱 皆さまにとつてやりたいことを叶えたり、少しでも目標に近づけることができる一年になりますように。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

ひとり一人が豊かさや 生きがいを感じることを できる一年に

社会福祉法人 京都府社会福祉協議会 会長 小畑英明



新年あけましておめでどうござい
ます。

はじめに、新型コロナウイルス感染
症の終息が未だ見えない中、福祉・
介護サービスの提供や各種相談・支
援などの地域福祉の最前線で感染予
防に細心の注意を払いながら、日夜御
奮闘いただいている皆さま方に深く
敬意を表しますとともに心から感謝を
申し上げます。

さて、一昨年から新型コロナウイルス
イルス感染拡大は、私たちの日常生
活や社会経済に大きな変化と影響を
与えました。京都府内においても多
くの業種で事業縮小や倒産など府民
生活、社会経済に及ぼす影響は深刻
で長期化しております。とりわけ、
非正規労働者、女性、子ども、介護
が必要な高齢者や障害者の方々など
に、より深刻な影響を及ぼしました
コロナ禍で生活困窮や社会的孤立の

問題も顕在化しています。また、本
会が実施している生活福祉資金の特
例貸付において、申請者の厳しい生
活状況や格差の拡大を目の当たりに
する中で、社会福祉の果たすべき役
割はますます重要になっていると考
えております。

私ども京都府社会福祉協議会は、
第5次中期計画の「つながりをお
して、だれもが尊厳をもっていき
ることができる社会をつくる」という
目標のもと、地域で重層的に見守り
を支える「絆ネット」づくり、日常
生活における自立支援など地域にお
ける権利擁護支援体制づくり、子ど
も食堂やこどもの居場所づくり活動
を支えるネットワークづくりなどに
取り組み、誰一人取り残すことなく、
ひとり一人が豊かさや生きがいを感じ
ることができる地域づくりを進め
てまいります。

幸い、コロナ禍にあっても、各地
域において住民同士がつながり新た
な取り組みや活動が生まれるなど明
るい兆しもありますので、今まで以
上に市町村社会福祉協議会や民生児
童委員、保護司、社会福祉施設や各
種福祉団体、ボランティアなど高い
志を持って福祉の仕事をしてこられ
た方々との連携を深めてまいります。
京都府の全ての社会福祉関係者の思
いを一つに集め、アフターコロナを
見据えて未来志向で誰もが希望を持
てる地域共生社会づくりに向けて、
寄り添いながらさらなる歩みを進め
てまいりますので、引き続き御理解
と御協力を賜りますようお願い申し
上げます。

皆さまにとりまして、令和4年が
素晴らしい年となりますことを心か
らお祈り申し上げます、新年のごあいさ
つといたします。

府民の皆さまと力を合わせ 京都の夢を実現

京都府知事 西脇隆俊



あけましておめでどうございませ
ん。府民の皆さまにおかれましては、つ
つがなく新しい年をお迎えのことと
お慶び申し上げます。

昨年の新型コロナウイルス第5波
では、これまで経験したことのない
感染拡大を引き起こしました。こ
の波を乗り越えられたのも、すべて
の府民の皆さま・事業者の皆さま

そして医療従事者をはじめ関係の皆
さまのご協力の賜であり、心から感
謝と敬意を表する次第であります。

人類が対峙する新型コロナウイルス
スは、生命や健康を脅かすだけでな
く、世界経済をも混乱に陥れました。
われわれは感染予防対策を日常生活
に取り入れ、ワクチン接種を進め、
医療提供体制を整えるなど、この困
難を乗り越えるため、力を合わせ立
ち向かっています。

「あなたが一人で見るとはただの
夢だ。みんなで見る夢は現実にな
る。～ A dream you dream alone is
only a dream. A dream you dream
together is reality.」

これは、ヨーコ・オノとジョン・レ
ノンが伝えるメッセージです。
われわれは困難を乗り越えた先に
見える「夢」を現実のものとするた

め、力強く歩まなければなりません。
夢の形は人それぞれですが、誰
もが夢を抱き、夢に向かってチャレ
ンジすることができると社会を築きた
い。そのためには「府民と共に京
都夢実現プラン（京都府総合計画）」
をさらに前進させる必要があります。

こうした中、これからの京都発展
の原動力となる文化庁の京都移転
新名神高速道路の開通、大阪・関西
万博の開催が続きます。時機を逸す
ることなく、京都が持つ魅力の源泉
である文化の価値をしっかりと国内
外に発信することはもちろん、基盤
整備を活かした産業戦略と一体とな
った雇用戦略の展開など、京都の夢
を実現するため、着実に取り組んで
まいります。

今年が寅年です。「寅」は動くを
意味し、芽の出たものが成長してい

く年です。明治以来初の中央省庁の
移転となる、文化庁の京都移転とい
う新しい幕開けに向け、この一年が
よりいっそう弾みとなりますよう、
皆さまと一緒に夢に向かって邁進し
てまいります。

今年一年の皆さまのご健勝とご多
幸を心からお祈り申し上げます、新年の
ごあいさつといたします。

令和3年度 人権擁護啓発 ポスターコンクール



京都府社会福祉協議会会長賞が決定しました！

人権擁護啓発ポスターコンクールは、府内の小・中・高等学校の児童・生徒が、人権をテーマとしたポスター（絵画）の制作を通じて基本的人権について一層理解を深め、人権尊重の精神を養う機会とするため昭和59年度から実施されています。

今年度は小・中・高の中から179校4,285点の応募がありました。

その中から京都府社会福祉協議会会長賞として、精華町立東光小学校 内本楓雅さんの作品が選ばれました。作品は人権情報ポータルサイト「京都人権ナビ」でご覧になることができます。



<https://kyoto-jinken.net/informations/informations-5341/>





西脇隆俊京都府知事



11/23

「きょうと子育て環境日本一 山城地域サミット」・ 「こどもの城づくりフォーラム」

11月23日（火・祝）に山城総合文化センターにおいて、「やましろ未来っ子育て推進会議（事務局・京都府山城広域振興局）」により開催されました。「山城地域サミット」では、基調講演及びパネルディスカッション、パネル展示が行われ、子育て支援に取り組む子育て支援団体、企業・商工団体、自治体関係者など約200名が参加しました。

西脇隆俊京都府知事は、「西脇知事と行き活きトーク」の中で、各企業での子育て支援の仕組みづくりの大切さとともに、社会全体で子育てを見守り、支える「あたたかい子育て社会の実現」の気運を高めることの大切さについて強調されました。

引き続き京都府社協が担当した「こどもの城づくりフォーラム」では、こども食堂運営団体、民生児童委員、社会福祉施設、行政、社協等関係者など多くの方が参加され、「長期化するコロナ禍におけるこどもの暮らしと居場所づくり」をテーマに、京都文教大学講師小林先生をコーディネーター、実践報告 久御山町母子寡婦（さつき）会 中井氏、セカンドハーベスト京都澤田氏、スクールソーシャルワーカー 仙田氏、京都大和の家乳児院 近藤氏、京田辺市社協 笹山氏の5名から報告が行われました。

①支援を必要としている人に支援を確実に届ける実態把握の必要性（就学援助世帯等への案内、ヤングケアラーの実態調査など）
②支援を切れ目なくするための工夫（特に、学齢期前後での支援制度のすき間）
③子どもの居場所として「家庭」や「学校」以外の第3の「楽しく過ごせるその他の場所」をつくる
④地域住民や福祉分野以外の企業など枠組みを超えての取組みなどが指摘されました。



11/5

「こどもの居場所づくり 関係団体によるネットワーク会議 （準備会・山城地域）」

京都府社協の呼びかけにより、11月5日（金）城南勤労者福祉会館にて、京都府山城地域内で活動する母子寡婦福祉会、子ども食堂運営団体、民生児童委員、社会福祉施設、市町村社協など42名が集まりました。困窮状況にある子ども・家族をコロナ禍においても継続的に支える活動の大切さの確認と状況報告、広報誌の交換を行いました。

参加者からは①貧困に苦しむ世帯を発見することが難しく、学校や教育委員会との連携が大切
②「子どもの悩みを聞きとること」や「出向く見守り活動」から「行政につながる役割」
③社会福祉法人の地域貢献の機会につながるなどの発言がありました。ネットワーク会議の継続開催の期待の声が多数ありました。



広げよう京都の「こどもの居場所づくり」

京都府内にはさまざまな形で子どもたちの居場所をつくる取り組み・市民活動が広がっています。京都府社協は、関係団体や機関をつなぐと、今、動いています。

こどもの貧困問題は地域社会の問題

子どもの貧困問題や地域を取り巻く福祉課題が複雑化・深刻化しています。食事を十分にとることができず、自ら助けを求めることができないことや、孤立や生きづらさからの脱却を「あきらめ」るなど自己肯定感が低下していることがあります。ヤングケアラーの課題もクローズアップされています。このような孤立状況にある子どもや家族への支援が地域福祉推進の重要なテーマの1つとなっています。

子どもを取り巻く貧困・孤立の問題は、背景にある家族や私たちすべての地域社会そのものが抱える問題として捉える視点が大切です。少子高齢化が進む現代社会は家族やこれまでの地縁組織の機能が弱まっており、コロナ禍の長期化によってその問題が一層の拍車がかかっています。

自分らしく過ごせる地域の居場所が必要

国や自治体などの行政が、子どもの命や尊厳、私たちの権利や暮らしを守る施策をすすめる役割、公的責任を果たすことが重要であることは改めて言うまでもありません。

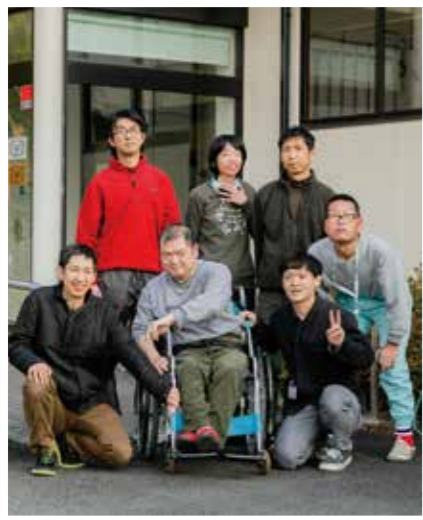
このことに加えて、従前の家族や地域のつながりが弱まっている今日、公的部門と一人ひとりの人をつなぐ公的な協働の仕組みを厚くすることが不可欠です。子どもをはじめ私たちが生きづらさを抱える状況に陥っても、見守りや相互の支え合いなどによってすぐに回復し、人と交流しながら自分らしく過ごせる公共の場としての地域社会づくりが求められています。

こどもの居場所づくりのネットワーク化を

こども食堂をはじめとして、こどもの居場所づくりに取り組むボランティア活動団体、NPOが急速に増えています。しかし、その活動自体がコロナ禍のために大幅な制約を受けています。また各団体は、福祉、教育、環境、スポーツ、当事者など活動目的や経緯が多様ですが、各団体間で活動内容や課題などの情報を共有し共に考える場が必ずしも十分であるとは言えません。

京都府社協はこの場づくりとして、専門・得意とする活動フィールドを活かしながら、各団体の連携を深め協力し合うことができるよう、まず山城地域で11月5日にネットワーク会議（準備会）、11月23日にフォーラムを開催し参加を呼びかけました。今後は丹後・丹波地域においても同様の場を設け、積極的な参加を呼びかける予定です。

利用者さんのことをしっかりと
支援できるように、もっと
スキルアップしていきたい



相楽デイセンター 支援員 ● 山本 脩平さん

◆この職場を選んだ決め手は？

面接実習というのがあり、実際に作業の現場に入るといった体験をさせてもらったのが良かったので、入りたいと思いました。

◆職場のいいところ

アットホームな雰囲気、面白い人が多く、職場に笑顔があふれています。悩み事などの相談もしやすいですね。

◆休日の過ごし方

映画鑑賞。ジブリ作品が好きで、中でも『紅の豚』は何度も見返しています。

大学生の頃、ボランティアで行った児童館で、自閉症や障害のある子と触れ合ったことをきっかけに、その子たちの将来的な行く先に興味を持った山本脩平さん。児童館での勤務を経て、(福)相楽福祉会に入職して5年目を迎えます。

現在は相楽デイセンターで、パン作りをする班を担当しています。「利用者さんには生地成形をしてもらい、ジャムパンやメロンパンなど、20種類ほどのパンを作っています。利用者さんは愉快な人が多いので、一緒に仕事をしています。作って楽しいですね。作って

大学生の頃、ボランティアで行った児童館で、自閉症や障害のある子と触れ合ったことをきっかけに、その子たちの将来的な行く先に興味を持った山本脩平さん。児童館での勤務を経て、(福)相楽福祉会に入職して5年目を迎えます。

自身の仕事の取り組み方や利用者さんへの言葉かけなど、まだまだ日々反省の繰り返しだと話す山本さん。「利用者さんと楽しく笑いながら作業していく中で、利用者さんのことをしっかりと支援できるように、もっとスキルアップしていきたいです」

【施設名】(福)相楽福祉会 相楽デイセンター
【場所】京都府木津川市木津川台 2-12-6
【URL】http://souraku.org
【TEL】0774-73-0266 【FAX】0774-73-0884

第90回 全国民生委員児童委員大会

全国民生委員児童委員連合会、
京都府民生児童委員協議会及びその他主催団体により
2021年10月26日(火)、27日(水)に
京都パルスプラザ(伏見区)とみやこめっせ(左京区)にて
「第90回全国民生委員児童委員大会」が開催されました。



京都府民生児童委員協議会 本郷会長



京都市立芸術大学 鷺田名誉教授



本大会は、全国の民生委員・児童委員が一堂に会し、今後の民生委員・児童委員活動の一層の充実と地域共生社会の実現をめざすことを目的に、令和2年度の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症のまん延により開催延期を経て、今年度開催となりました。当初は、26日に式典、27日にシンポジウム及び分科会を開催するとともに全国の民生委員・児童委員が参加を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症予防のため京都府内の民生委員・児童委員のみとなり、後日オンデマンド配信となりました。本大会では、全国民生委員児童委員連合会の得能金市会長より、長年、民生委員・児童委員の活動に貢献さ

れてきた団体と個人に表彰が行われました。また、一日目は、京都市立芸術大学の鷺田清一名誉教授より「これからのコミュニティの課題」をテーマに特別講義があり、二日目はルーテル学院大学の市川一宏教授をコーディネーターに迎え、同志社大学の永田祐教授、堺市民生委員児童委員連合会の星忠宏副会長、宮崎県民生委員児童委員協議会の長田一郎会長をシンポジストとして、「新型コロナウイルス禍を踏まえて考える地域共生社会の実現と民生委員・児童委員活動」をテーマにシンポジウムが開催されました。

大会宣言において、参加者は「コロナ禍にあっても創意工夫を凝らし、地域のさまざまな方と連携して、常に地域住民に寄り添いながら、誰もが笑顔で安全に安心して暮らすことができる地域づくり」に努めていく」という決意とともに、民生委員・児童委員活動を地域で展開していくことが確認されました。コロナ禍において、これまでに顕在化していた課題に加え、生活に困窮される世帯は増加し、外出自粛等の影響による高齢者の閉じこもりや孤立する住民が増える一方で、これまでの地域活動を行うことが難しくなっています。京都府社協としても、創意工夫を凝らし、民生委員・児童委員をはじめとした関係機関・団体とともに、これらの課題に向き合っていきます。

京都府社会福祉協議会からのお知らせ

ご寄附・助成金ありがとうございました。ご芳志の趣旨に沿い活用させていただきます。

- 寄付** 令和3年11月4日『株式会社 オールウェーズ』様 10,000円
 令和3年11月17日『学校法人 関西福祉学園』様 30,000円
 令和3年11月30日『株式会社 キリック』様 250,000円
 令和3年11月30日『一般財団法人 近畿陸運協会』様 250,000円
- 助成金** 令和3年11月29日『公益財団法人 京遊連社会福祉基金』様より、助成金500,000円をいただきました。京都府内のボランティア活動の振興に活用させていただきます。

FUKUSHI 就職フェア KYOTO

介護・福祉の仕事 合同就職説明会を実施します。京都府内全域対象

- 予約不要 入場無料
 随時入場可 服装自由

日程 3月6日(日)
時間 13:00~16:30
 (受付12:30~)
会場 みやこめっせ 3階第3展示場
 (地下鉄「東山」徒歩約8分/市バス5,100系統
 「岡崎公園・美術館・平安神宮前」下車)
対象者 学生(全学部・全学年大歓迎)
 一般求職者(未経験者も大歓迎)
出展 約100法人出展(予定)

問合せ先

京都府福祉人材・研修センター
 TEL: 075-252-6297
<http://fukujob.kyoshakyo.or.jp/>

- ※いずれも感染症拡大状況により、延期又は中止となる可能性がありますので、事前にHPでご確認をお願いします。
 ※新型コロナウイルス感染症への予防対策を実施します(ご理解・ご協力をお願いします)。体温測定、マスク着用、手指消毒、社会的距離の確保、ブースでのパーティション設置

京都府保育園 就職説明会

京都府内全域の保育園・認定こども園が参加されます。保育の仕事に関心のある学生の方はもちろん、一般の方も大歓迎!履歴書は不要、服装も自由!是非、ご参加ください!

日程 3月13日(日)
時間 13:00~16:00
 (受付12:30~)
会場 京都産業会館 2階「中南室」
 (市営地下鉄「四条」駅「飯倉丸」から徒歩3分)
対象者 保育園・認定こども園に就職を希望する一般・学生等の方
出展 約40法人(予定)

参加方法

- ①会場で実際に法人に会う
 【予約不要】直接お越しください
 ②オンラインで参加する
 【要事前予約】
 公式サイトからお申し込みください→



問合せ先

京都府保育人材マッチング支援センター
 TEL: 075-252-6333
<http://fukujob.kyoshakyo.or.jp/hoiku/>

わたしと社会福祉

~福祉職の道を歩み始めたあなたへ届ける~

新人職員の1年の振り返りは十分にされていますか? 1年目の新人職員にとって、初めての年度替わりはひとつの大きなターニングポイントになります。新人職員の成長や努力、現在の想いや次年度以降に対する想いを改めて確認する機会としてご利用ください。

日程 2月22日(火) **時間** 13:00~16:00
会場 ZOOMにて実施 **受講料** 1,000円
対象者 主に勤務が1年未満の方
講師 同志社大学 社会学部社会福祉学科 教授 空閑 浩人氏

児童支援で活用したいしたいTIC (トラウマインフォームドケア)の視点

疑問に感じる子どもの行動はトラウマが根底にあるのかもしれませんが。「トラウマインフォームドケア=こころのケアに配慮するケア」を学び、支援者としての再考と子どもの理解を目的に開催いたします。

日程 2月18日(金) **時間** 10:00~15:00
会場 ZOOMにて実施 **定員** 30名
受講料 2,500円
講師 武庫川女子大学 心理・人間関係学科 准教授 大岡 由佳氏
 TICC事務局

※記載の情報は変更になる場合がありますので、正確な情報は各研修の開催要綱を確認いただくようお願いいたします。●その他、随時研修を企画、実施しております。詳しくは、下記までお問い合わせください。

問合せ先

京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター(研修課)
 TEL 075-252-6296 FAX 075-252-6312



本紙は、共同募金の配分金によってつくられています。©中央共同募金会

令和3年度 社会福祉施設 総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

事故・紛争円満解決のために!

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

① 基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

保険期間1年

▶ 年額保険料(掛金)		定員	基本補償(A型)	
補基本(A型)	付見舞費用(B型)	1~50名	35,000~61,460円	
		51~100名	68,270~97,000円	
		100名以降1名~10名増ごと	1,500円	
		基本補償(A型) 保険料	+	【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所:1,300円 通所:1,390円

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 施設職員の補償

プラン4 社会福祉法人役員等の補償



です。 充実した補償と 割安な保険料

スケールメリットを活かした

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
 (引受幹事) 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 保険会社 TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
 受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)